

会報 NPO法人 黄桜の宿

農家民宿黄桜の宿を移転

平成27年7月にオープンした「農家民宿黄桜の宿」は、これまでの新町から館西に移転します。現在の建物が老朽化などにより維持が困難になっ

たことなどよるものです。これまで5年間で延べ1千2百人余りの皆様にご利用をいただきました。ありがとうございます。移転先は館西地内の空き家で、床面積が300㎡を越す広い建物です。現在農家民宿としての営業許可を得るため、県に申請中で、8月には許可していただきオープンできるよう準備を進めています。このため、農家民宿黄桜の宿は当分の間休業します。



農家民宿許可申請中の空き家 (googleマップから)

建物の管理者である民宿の経営者となる渡辺要さん(館合新田)は、海上

2021.4.15
第9号

特定非営利活動
法人・黄桜の宿

◆発行責任者◆
事務局
小野長清
090-4886-9721

自衛隊で給養員を務めたこともあり、食事の提供には自信があります。今後利用者に渡辺さん自慢の手料理が振る舞われることとなります。

「産直やしお」4月29日開店



県内外の客で賑わう「産直やしお」(昨年)

昨年11月24日から冬期休業の「産直やしお」が、4月29日(木)から今期の営業を再開します。「産直やしお」は、平成27年4月に開業、その様子が人気番組「人生の楽園」で放送されたことで知名度が全国に広がり、現在も県外からの利用者が訪れるなど、賑わいを見せています。オーナーの大坂日出夫さんは、「旬な山

遠藤章博士の 顕彰碑を建立 5月1日除幕式開催

遠藤章博士顕彰会(佐々田亨三会長)は、東由利法内出身の農芸化学者・遠藤章氏の顕彰碑を旧下郷分校跡地に建立、5月1日にその除幕式を行うことになっています。

顕彰碑建立の費用は、協力金や寄付金などによるもので、これまで377人の

協力者から288万円が寄せられました。顕彰会の会員は現在215人で、今後募集が行われます。同顕彰会では、今後、「遠藤章博士資料室」(八塩生涯学習センター)の開設や、遠藤章氏のノーベル賞の受賞に貢献できるよう、顕彰会の組織の拡充を進めていくことにしています。会員の申込み、問い合わせ先は次の通りです。

【遠藤章博士顕彰会】
☎018447212045

菜、野菜、花苗、手作り工芸品等々、「おもしろいもの」を取り揃え、皆様のご来店お待ちしております」とPRしながら、「東由利の山菜(サンボなどの)地方発送も承っております。都会の子や孫、親戚などへの贈り物にご利用ください」と、営業の再開に向けて意欲を見せています。

「産直やしお」の最新情報は、フェイスブックに掲載されていますので、ぜひご確認ください。

【問い合わせ】
☎050-77888-2643

フランスス鴨で地域貢献

総務省「ふるさとづくり大賞」

金子拓雄さんが奨励賞を受賞

地域活性化に貢献した団体や個人を表彰する総務省の2020年度「ふるさとづくり大賞」で、東由利フランス鴨生産組合長の金子拓雄さんが、個人としては希な奨励賞に選ばれました。グリーン・ツーリズムと連動した独自の活動で人口減と少子高齢化が進む集落の振興に努めてきたことなどが評価されました。



写真は秋田魁新聞から転載

拡大。フランスス鴨は、今では東由利の特産品・名産品としてすっかり定着しています。また、15年前から東由利グリーン・ツーリズム研究会の代表としても活動し、子どもに野菜を収穫してもらおう食育イベントなどを開いてきました。金子さんは「自然に優しい循環型農業に力を入れ、今後より良いものを作りたい。そうした取り組みの中で、人に喜んでもらいたい、地域に貢献できればうれしい」と、受賞を喜んでいきます。

この「ふるさとづくり大賞」は、総務省が昭和58年度に創設し、令和2年度は各都道府県から約100件の推薦のうち、21団体と8個人が受賞したもので、名誉ある受賞として社会的に高く評価されています。

入居者募集！

NPO法人黄桜の宿は、空き家を利用した「生きがいシェアハウス」実験事業を実施します。

ひとり暮らしの方が、共同で生活することで、楽しく健康で過ごせないかを研究するために、試験的に実施するものです。県の助成事業である「あきたスギツチファンド」を活用して行います。

生きがいシェアハウス

借り替える空き家は、下通の元店舗で、現在、水回りの修繕やインターネット、テレビの配線工事などを行っています。また、屋内の清掃や障子



借用する空き家

張り替えのため、4月末には県立大学の学生数人が駆けつけてくれます。入居者は3人の予定で、公募は今月から行い、5月中旬には入居を始める予定です。

入居期間は8月末までの予定です。

3か月間で、実験期間中は食費以外は無料、朝晩の食事は、期間雇用のパートさんが準備します。詳しくは、別途掲載(チラシ)をご覧ください。



みんなで一緒に生活

入居者募集！

生きがいシェアハウス



入居申込・問い合わせ先
NPO法人黄桜の宿事務局
090-4886-9721
090-1930-7903

しませんか？

- 「生きがいシェアハウス」実験事業概要
- 空き家を利用し3人程度で共同生活します。
 - 風呂・洗濯機などは共有で使えます。
 - 部屋は個室で、テレビとベッドを準備します。
 - 食事の支度と掃除は、パートが行います。
 - 食事は、実費分(食料)を入居者が負担します。
 - 光熱水費、人件費は事業者が負担します。
 - 入居実験期間は3か月ですが、引き続き入居を希望する場合は相談に応じます。

「生きがいシェアハウス」実験事業は、特定非営利活動法人「あきたスギツチファンド」からの助成により実施します

編集後記

▼会報「NPO法人黄桜の宿」は実に3年ぶりの発行となります。個人的に忙し過ぎて手が回らなかつたことが本音です▼このたび「生きがいシェアハウス」実験事業「をすること」農家民宿黄桜の宿が移転することでもうしても広報しなければならぬと思ひ久々の編集作業となりました▼シェアハウスの実験は高齢者が急増する現代社会で、一歩先に目を向けたものです。ぜひ皆様にも関心を寄せていただくようお願いいたします▼農家民宿も必要です。渡辺さんとして全面的に協力します(おの)